

あなたの元に届けます 食から始まる健康づくり



じょくすい 食推さんの愛称で親しまれる「川根本町健康づくり食生活推進協議会」

自分の、家族の、地域の健康を

会員は、若いお母さんから孫がいるおばあちゃんまで、年齢層はかなり幅広い。どの会員も、全然年齢を感じさせない。みんな元気だし、雰囲気も和氣あいあいとしている。

「料理講習会は、いつもにぎやか。みんな楽しく取り組んでいます。各会員たちは地域に戻って、それぞのやり方で普及させています。こういった講習会で得た知識を、ある人は地区栄養講習会で説明したり、祭りで料理を振る舞つたり、料理のレシピをコピーして配つたり。それぞれの会員にできることで、地道に取り組んでいるんです」。食推協の役割は、「自分の健康を守り、家族の健康を守り、地域の健康を守ること」だと、中村会長はまとめた。

「食推さん」の愛称で親しまれるお母さんたちがいる。川根本町健康づくり食生活推進協議会の会員たちだ。「学んだことを、地域の人たちに広めていきたい」と、そんな思いを込め、地域住民の食生活改善に力を注ぐ。食から始まる健康づくりーーその活動にスポットを当てた。

地域に食の大切さを伝える

健康づくり食生活推進協議会（以下食推協）はその名の通り、食に関する知識や食生活改善の必要性を、地域の人たちに広めるための活動をしている。現在の会員数は55人。食推協の活動内容について、会長の中村りつさんは次のように話している。「わたしたち食推協の活動は『お隣さんから、お向かいさんへ』と定義付けられています。